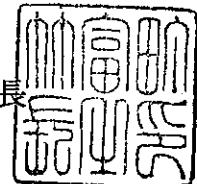




竹土第318号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

竹富町長 川満栄長



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平素は、地方道路の整備について特段のご配慮を賜り心より感謝申し上げます。さて、平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり取りまとめましたので回答致します。お取り計らいの程よろしくお願い申し上げます。

今後とも地方道路の整備についてご支援を賜りたく心よりお願い申し上げます。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

沖縄県 竹富町

(改善すべき点)

- 1, 先般、報道等で見られた道路特定財源制度を活用した無駄な支出は、制度そのものに対する不信や誤解を与えかねないので慎んでいただき、地方道路の整備に充てるなどを検討して頂きたい。
- 2, 町が計画する道路整備計画に対し、必要な国庫事業費分を税源移譲して道路整備に充当できれば、地域の実態に応じた効率的な道路整備が可能になると考えられる。

(要望/提案)

- 1, 町は、離島の中の更に離島という条件下にあって、地理的特性から補助要件を満たさないケースも多く一般財源投入や起債を活用した道路整備が多い。地域特性に配慮頂き道路整備に係る事業採択要件の緩和、または何らかの補助制度を構築して頂きたい。
- 2, 行政区域内に於ける各島々の道路整備は未だ十分に整備されたとは言い難いと考えられる。西表島の県道（白浜～南風見線）も整備中であり他の島々からも道路整備の要望があることから、現行の地方道路整備臨時交付金制度を継続して頂きたい。
- 3, 住民生活に密着した道路整備は、地域産業を支援し地域活性化に欠かせないものであり、まちづくりや地域振興の観点からも重要な考え方であることから、離島間連絡道路整備（橋やトンネル）や幹線道路への昇格整備（波照間島）を検討して頂きたい。
- 4, 町は、台風常襲地域にあることから、襲来の度に長時間停電し各島々からライフラインの安定確保の為の電線類地中化事業の推進を求める声が多い。地域的特性や地理的特性を踏まえ事業の優先整備を図って頂きたい。離島のハンドライを緩和する施策を行って欲しい。
- 5, 平成21年度から道路特定財源を一般財源化する政府方針が決定されたが、地方には未だまだ住民生活に密着した整備を必要とする道路整備が残っており、財源はしっかりと地方に目を向け手当てして頂きたい。

今後の道路行政についての意見・提案

② -1 地域の現状と抱える課題

沖縄県 竹富町

○現状

- 1, 町内各島々の道路は、集落部を中心にネットワーク化構築
- 2, 行政区域内道路配置は、県道 3 路線・町道 233 路線が骨格
- 3, 竹富島の道路は、県道は無く町道が主流で集落内は伝統的な昔ながらの未舗装の白砂の道路。集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装整備の町道が主流である。
- 4, 黒島の道路は、港～集落間を結ぶ県道が 1 路線あり、集落間連結道路は全て町道。集落間連結道路は通称黒島一週道路と称されている。集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装整備を含む町道が主流である。
- 5, 小浜島の道路は、港～集落間を結ぶ県道が 1 路線あり、集落間連結道路は 2 車線の町道が 1 路線で、その他集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装整備を含む町道が主流である。
- 6, 波照間島の道路は、県道が無く町道・農道が主流。集落間連結道路は 2 車線の町道が 4 路線で、一週道路（海岸線道路）は一部区間が整備済み。その他の集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装整備を含む町道・農道が主流である。
- 7, 西表島の道路は、東部（豊原集落）と西部（白浜集落）を結ぶ県道が 1 路線あり、県道は西表島内の 13 集落を連結する幹線道路で住民生活や各種産業を支援する重要路線で地域振興に欠かせない極めて重要な路線である。各集落内道路は町道が主流で、各集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装整備を含む町道が主流である。
- 8, 鳩間島/新城島の道路は県道は無く未舗装整備を含む町道が主流。集落部を中心としたネットワーク路線は未舗装道路である。

○課題

- 1, 各島々の集落内道路は狭隘な道路が多く地域特性や自然環境に配慮した歩行者に優しい道路空間確保の為の道路整備の推進が必要
- 2, 各島々の集落間連結道路は、公共、公益的施設、史跡、文化財などとのネットワークの構築が必要
- 3, 波照間島の一週道路（海岸線道路）は観光振興や生活道路とした機能拡充が求められており幹線道路への昇格整備が必要
- 4, 西表島と小浜島の離島間連結道路整備（橋やトンネル）は、西表島東部地域の振興や町の拠点地域形成で必要
- 5, 竹富島伝統的建造物群保存地区内に於ける電線類地中化事業の推進は、美しい道路空間環境づくりで必要
- 6, 竹富島以外の島々でも、防災機能の強化を含めた電線類地中化事業の推進による道路機能の強化が必要
- 7, 各島々における道路の修景・美化や一島一美観道路づくり、野生動植物などに配慮したエコロードの整備が必要
- 8, 各島々での交通安全施設の整備が必要

今後の道路行政についての意見・提案

② -2 地域の目指すべき将来像

沖縄県 竹富町

地域の自然環境や文化を大切に保全しながら、住民が安心して安全に暮らせる まちづくりを目指し、以下のとおり各島々における道路施策について取り組むものとする。

- ・竹富島：美しい道路空間環境づくりで伝統的建造物群保存地区内に於ける電線類地中化事業の整備
集落～港区間路線以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域を通過する幹線の海底送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備
- ・黒島：集落～港区間以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域における主要な電気送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備
- ・小浜島：集落～港区間路線以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域を通過する幹線の海底送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備
地理的特性を踏まえ西表島東部地域の生活圏域一体化を目指した拠点地域形成の為の離島間連結道路の整備
- ・波照間島：集落～港区間路線以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域における主要な電気送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備
波照間島一週道路（海岸線道路）の整備促進及び主要幹線道路の県道昇格整備（港～集落～空港など）
- ・西表島：地域住民の生活や地域産業を支え集落間を連結する主要な県道の整備拡充（白浜～南風見線）
集落～集落間路線以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域を通過する幹線の海底送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備
- ・鳩間島/新城島：集落～港区間以外の観光地、史跡、文化財などへのアクセスを容易にする島内道路の整備拡充
台風常襲地帯の地域特性を考慮した陸域における主要な電気送電安定確保に向けた電線類地中化事業の整備

今後の道路行政についての意見・提案

道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

沖縄県 竹富町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
1, 竹富島の歴史的町並みと一体化した白砂道路を守る美しい道路空間創出のための電線類地中化事業 2, 町内各島々の安心安全な暮らしを守るための電線類地中化事業	1, 竹富島集落圏域内の景観保全のための電線類地中化事業 (町道大樹線・他) 2, 町内各島々の陸域における防災機能強化のための電線類地中化事業 (竹富島/黒島/小浜島/波照間島/西表島/鳩間島/新城島)	1, 入域観光客の増加による観光産業の持続的発展と雇用増加、地域経済の活性、若者など観光従事者の定着が期待できる。伝統文化の継承など将来にわたり島の魅力を高め島の活性化に寄与できると期待される。 2, 台風襲来の度に発生する停電時間が短縮され、非常時も情報が得やすい環境が整い離島のハンドルが緩和され島の隔絶性が減り安心安全な暮らししが確保できると期待できる。	(海底送電ルート) 1, 石垣島～竹富島～黒島 2, 石垣島～竹富島～小浜島～西表島～鳩間島・新城島 (単独発電) 1, 波照間島